

事業名称		実施年度	
協働団体の名称			
担当課・係			

1 事業内容

(1) 事業開始の時期	
(2) 事業の目的	
(3) 実施内容	

2 協働の内容

(1) 協働の形態	
(2) 協働の理由・きっかけ	
(3) 役割分担	
【協働団体側】	
【青梅市側】	

3 PDCAサイクルによる事業評価

		協働団体側	青梅市側
計画 段階 (P)	事前に事業の目的や課題が共有され、役割・責任分担が明確になっていた		
	事業に最もふさわしい協働の形態が選択された		
	協働の役割分担は適切だった		
実施 段階 (D)	対等な立場での協力関係を築けた		
	協働相手の自主性・自立性は尊重された		
	事業実施は円滑になされた		
事業 終了後 (C・A)	事業の目的が達成された		
	事業が形式化せず、目標達成のための取り組みが適切に実施されていた		
	協働で行うことにより効果がある事業だった		
	今後の課題と改善策をお互いに話し合った		
【評価】 5：非常によくできた 4：できた 3：ほぼできた 2：あまりできなかった 1：できなかった			

4 協働の効果等

(1) 協働による効果

【協働団体側】

【青梅市側】

(2) 今後の課題および改善事項など

【協働団体側】

【青梅市側】

5 事業の様子（写真等）